SHARP

太陽光発電システム
JH-RWL2/L2A　リモコン

補足説明書

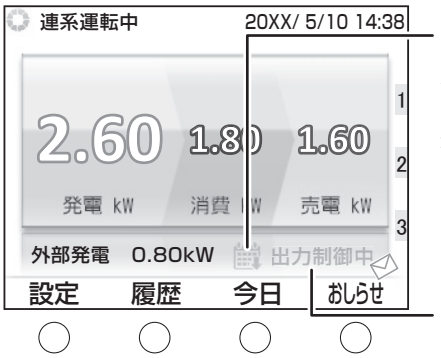
（2017 年 11 月）

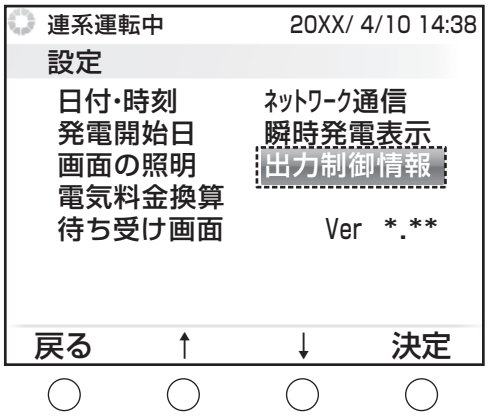
対象：リモコン JH-RWL2（L2A を含みます）を、出力制御対応にバージョンアップされたお客様
（設定画面にて、**Ver 2.00 以降**の数字が表示されます。）

バージョンアップにより、新しい機能が追加されました。また、表示画面に一部変更があります。本書では JH-RWL2 からの改訂・追加・変更点について記載しています。**JH-RWL2 の取扱説明書と合わせてご確認のうえ、ご利用ください。**
本書での参照ページは、お持ちの取扱説明書のページを参照してください。
本書の画像はすべて JH-RWL2 系を使用しています。

取扱説明書は、シャープサポートページからダウンロードできます。
シャープサポートページ：http://www.sharp.co.jp/support/index.html

■ 改訂・追加・変更点

項目	追加・変更内容
出力制御対応	経済産業省より施行された省令に基づき、出力制御に対応しました。出力制御スケジュールに従って、発電量が制御されます。
トップ画面	出力制御スケジュールアイコンと「出力制御中」の文字が表示されるようになりました。  **出力制御スケジュールアイコン** 出力制御スケジュールの取得状態を示したアイコンです。 インターネットに接続している場合のみ表示します。 スケジュールの取得に成功したときは青色で表示します。 スケジュールの取得に失敗したときは赤色で表示します。 **出力制御中表示** 出力制御スケジュールに従って出力が制御されたときに表示します。

項目	追加・変更内容
故障かな？と思ったら	出力制御対応に合わせて、出力制御に関連する記載を追記しました。 **発電量が低下する** ●気象条件や設置条件、出力制御等により、発電量が低下する場合があります。 **発電しない** ●出力制御スケジュール（固定スケジュール）の有効期限が切れると売電用の出力が停止します。「出力制御情報」から固定スケジュールの有効期限が切れていないか確認してください。 ●リモコンが時刻同期に失敗した場合、出力が停止します。インターネット回線を接続している方については、時刻同期を行うサーバーとの通信に長期間失敗すると出力が停止します。ネットワーク設定を確認してください。インターネット回線を接続していない方については、長時間の停電などによってリモコンに電源が供給されない場合、設定時刻が消失して出力が停止することがあります。 **トップ画面に「出力制御中」の文字や出力制御スケジュールアイコンが表示される** ●出力制御の設定がされており、出力制御スケジュールにしたがって発電量を制御しています。 出力制御スケジュールアイコンは、通常は青色で表示されます。 ・「出力制御中」の文字 出力制御スケジュールにしたがって出力を抑制している状態です。 ・出力制御スケジュールアイコン 更新スケジュールの取得に失敗している状態では赤色で表示されます。ネットワーク設定を確認してください。
日時の設定を修正する （☞取扱説明書 JH-RWL2：90 ページ）	インターネットを利用して出力制御をおこなう場合は、スケジュール情報配信システムと通信したときに、自動的にリモコンの日時が修正されるようになりました。 また、出力制御をおこなう場合は、時刻を 1 日につき 10 分以上変更したり、日付をまたいで変更することはできなくなりました。
設定画面	設定メニューに「出力制御情報」ボタンが表示されるようになりました。 
全量買取制度 / 余剰買取制度対応	設置時に「全量買取」または「余剰買取」を設定できるようになり、選択している設定と売買センサーの有無によって、売買電状態表示ランプの点灯、トップ画面の表示内容、今日の実績・各履歴画面の表示項目が変更されるようになりました。
売買電状態表示ランプの点灯 （☞取扱説明書 JH-RWL2：12 ページ）	売買センサーを取り付けていない場合、点灯しません。
トップ画面 （☞取扱説明書 JH-RWL2：16 ページ）	売買センサーを取り付けていない場合、かつ、設置時に「余剰買取」の設定をしている場合は、消費電力、売電中 / 買電中の値が表示されません。売買センサーを取り付けていない場合、もしくは設置時に「全量買取」の設定をしている場合は､消費電力は表示されません。

項目	追加・変更内容
今日の実績 （☞取扱説明書 JH-RWL2：22 ページ）	売買センサーを取り付けていない場合、もしくは設置時に「全量買取」の設定をしている場合、消費量グラフは表示されません。
発電量／消費量の履歴 （☞取扱説明書 JH-RWL2:24 ～ 25 ページ）	売買センサーを取り付けていない場合、もしくは設置時に「全量買取」の設定をしている場合、グラフ表示においては消費量グラフ、数値表示においては消費量、自家消費量、自給率は表示されません。
売電量／買電量の履歴 （☞取扱説明書 JH-RWL2:26 ～ 27 ページ）	売買センサーを取り付けていない場合、かつ、設置時に「余剰買取」の設定をしている場合、グラフ表示、数値表示において売電量、買電量は表示されません。
電気料金換算値 （☞取扱説明書 JH-RWL2:36 ～ 37 ページ）	売買センサーを取り付けていない場合、もしくは設置時に「全量買取」の設定をしている場合、自家消費量換算は表示されません。 売買センサーを取り付けていない場合、かつ、設置時に「全量買取」の設定をしている場合、売電量＝発電量、買電量＝ 0 と表示されます。 売買センサーを取り付けていない場合、かつ、設置時に「余剰買取」の設定をしている場合、グラフ表示においては売電量換算グラフ、買電量換算グラフ、数値表示においては売電量換算、買電量換算は表示されません。
発電開始からの履歴 （☞取扱説明書 JH-RWL2：32 ページ）	売買センサーを取り付けていない場合、もしくは設置時に「全量買取」の設定をしている場合、消費量、自給率は表示されません。売買センサーを取り付けていない場合、かつ、設置時に「余剰買取」の設定をしている場合、売電量、買電量は表示されません。
省エネナビの履歴 （☞取扱説明書 JH-RWL2：35 ページ）	売買センサーを取り付けていない場合、もしくは設置時に「全量買取」の設定をしている場合、省エネナビは表示されません。
通信テストを行う （☞取扱説明書 JH-RWL2：51 ～ 52 ページ）	通信テストが成功しないと会員登録が完了しません。「サービスのお申し込み」（☞取扱説明書 JH-RWL2：46 ページ）を行う前に通信テストを実施してください。 ※通信テストを行うと、リモコンの設定情報がシャープ（株）のソーラー Web モニタリングセンターへ送信されます。
通信ができないときは （☞取扱説明書 JH-RWL2：92 ～ 93 ページ）	チェック項目を追加し、フローの確認手順を改善いたしました。
お客様ご相談窓口 （☞取扱説明書 JH-RWL2：101 ページ）	裏表紙の記載と統合し、ご案内の内容を変更いたしました。
環境貢献度の履歴を見る （☞取扱説明書 JH-RWL2：29 ページ）	CO_2 削減量の計算における換算係数が「**0.5335kg-CO_2/kWh**」に変更になりました。再計算されて表示されます。 ※換算係数は、一般財団法人太陽光発電協会（JPEA）の定める「表示に関する業界自主ルール（平成 28 年度）」に準拠しています。

≪次ページ以降は、追加内容の詳細になります。≫

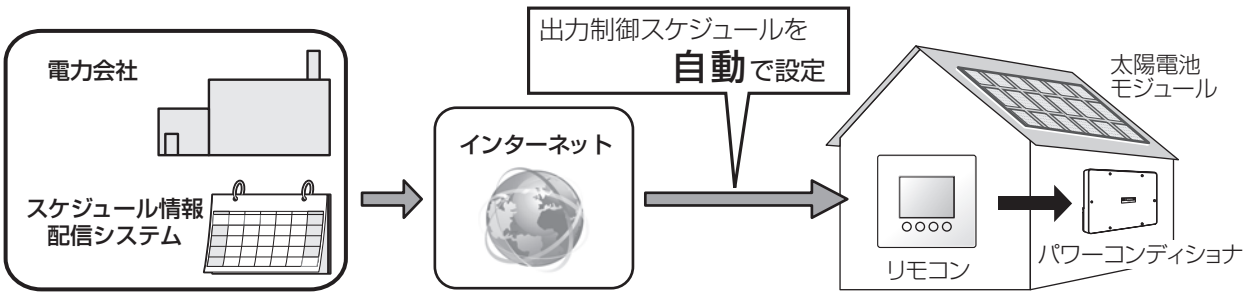
◇出力制御とは

対象のお客様へ

経済産業省により、「再生可能エネルギーの最大限導入に向けた固定価格買取制度の運用見直し等について」が示され、省令が施行されました（2015 年 1 月 26 日）。それに伴い、遠隔出力制御に対応したシステムの導入が義務づけられました（北海道、東北、北陸、中国、四国、九州、沖縄電力管内）（2017 年 3 月 31 日現在）。

出力制御システムについて

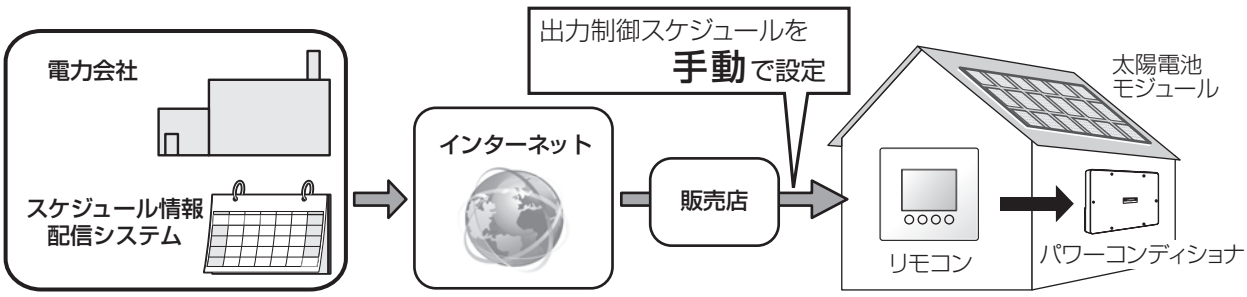
電力の安定供給のためには、電力の需要と供給が常に一致している必要があります（同時同量）。
再生可能エネルギーによる発電量は、気象条件によって需要を大きく上回る可能性があり、電力の安定供給に懸念が生じるため、地域によっては新しく太陽光発電システムを設置することが難しくなっています。
こうした事態を受け、経済産業省は再生可能エネルギーを最大限導入するため、出力制御に関する省令を施行しました。この省令により、対象地域に新しく太陽光発電システムを設置する際には、出力制御システムの導入が義務付けられています。
出力制御が行われる場合は、電力会社が作成した出力制御スケジュールに従って、パワーコンディショナの出力を制御します（省令では「太陽光発電の出力制御に当たっては、10kW 以上（主に非住宅用）の制御を先行させ、10kW 未満（主に住宅用）については、優先的な取扱いをする」とされています）。出力制御システムの導入によって、電力需要が多いときには十分に発電をおこない、少ないときには出力を制御できるようになり、太陽光発電システムをより多く設置することが可能になります。



リモコンは、電力会社が配信する出力制御スケジュールをインターネットを通じて自動で取得します。

- 直近の電力需給状況に応じた出力制御スケジュールを随時取得します。
- きめ細やかなスケジュールの受信により、出力制御による発電機会の損失を最小限に抑えることが可能です。
- インターネット回線はお客様でご準備ください。スケジュール情報配信システムと通信ができない場合は、出力が制限されることがあります。スケジュール情報配信システムとの通信を確認する際には、スケジュールサーバ通信テスト（☞本書 8 ページ）を行ってください。

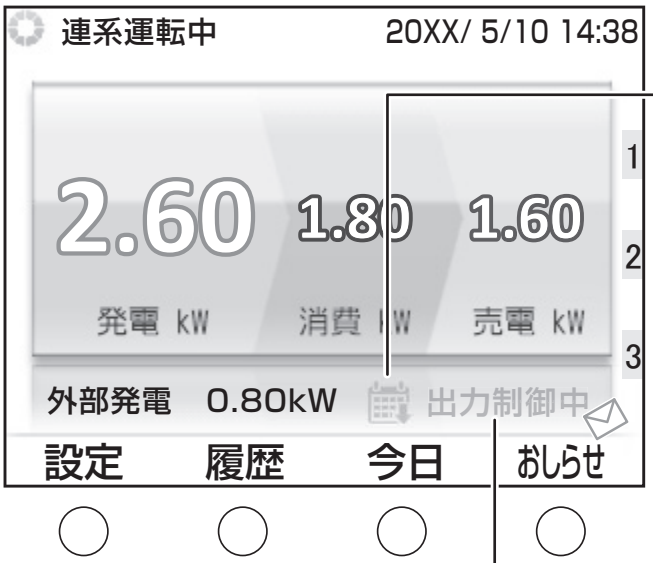
インターネットに接続できない場合



出力制御スケジュールを手動でリモコンに設定します。詳しくは、販売店にご確認ください。

- 長期的な電力の需給計画に応じた出力制御スケジュールで出力が制御されます。インターネットに接続している場合と比べて、発電機会の損失が多くなると見込まれます。
- 1 年に 1 回出力制御スケジュールの更新を行う必要があります。出力制御スケジュールには有効期限があり、失効すると売電用の出力を停止します。詳しくは、販売店にご連絡ください。

トップ画面（出力制御対象のお客様）



出力制御スケジュールアイコン

出力制御スケジュールの取得状態を示したアイコンです。
インターネットに接続している場合のみ表示します。
スケジュールの取得に成功したときは青色で表示します。
スケジュールの取得に失敗したときは赤色で表示します。

出力制御中表示

出力制御スケジュールに従って出力が制御されたときに表示します。

メモ

- 出力制御をおこなう場合やインターネット回線を契約、解約する場合は販売店までご連絡ください。
- 出力制御をおこなう際に出力制御スケジュールを取得せずに売電用の出力ができません。
  出力制御スケジュールには有効期限が設定されています。（最大 13 ヶ月）
  有効期限が切れると売電用の出力が停止します。
- リモコンの時刻を設定していないときは、発電できません。
- インターネットに接続して出力制御をおこなうためには、あらかじめネットワークの設定（☞取扱説明書 JH-RWL2：49 ～ 50 ページ）をおこなう必要があります。
- 有効期限が近づくと、おしらせが表示されます。出力制御スケジュールの有効期限が切れる日付の 2 か月前からポップアップが表示されます。
- 出力制御スケジュールで指示されたパワーコンディショナの出力上限は、必ずしもその出力を保証するものではありません。
  天候などによる発電低下や自家消費を考慮した制御によって、出力上限が示す出力と実際の出力が異なることがあります。

◇出力制御情報を確認する

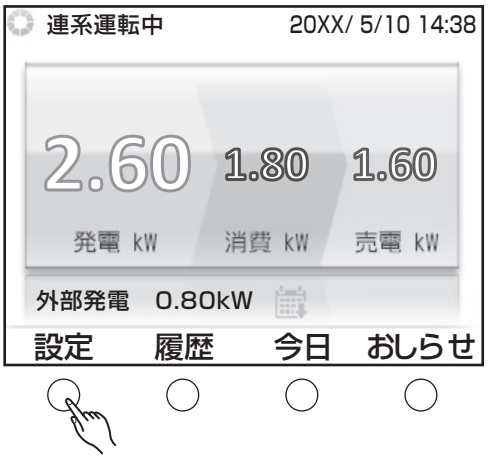
出力制御スケジュールの確認と出力制御スケジュールの取得をおこないます。
また、スケジュールサーバとーの通信テストをすることができます。

対象のお客様へ

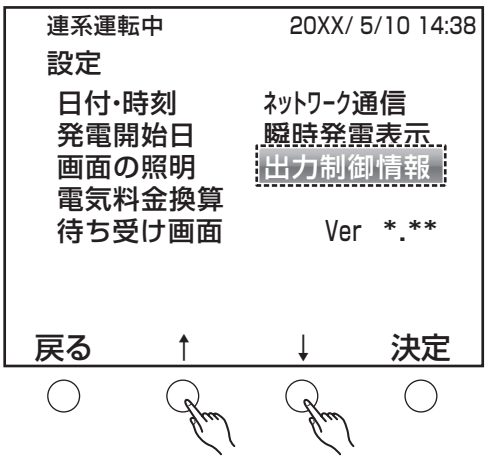
出力制御設定を確認する

1 トップ画面で 設定 を押す

現在の設定画面が表示されます。



2 ↑ ↓ で「出力制御情報」を選ぶ

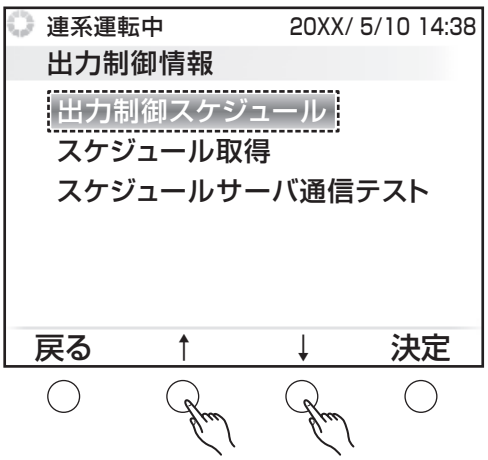


3 決定 を押す

出力制御情報の設定画面が表示されます。

4 設定する項目を選び、決定 を押す

(1)「出力制御スケジュール」
→出力制御スケジュールを確認する（☞本書 7 ページ）
(2)「スケジュール取得」
→出力制御スケジュールを取得する（☞本書 8 ページ）
(3)「スケジュールサーバ通信テスト」
→スケジュールサーバーと通信テストする(☞本書 8 ページ)



◇出力制御情報を確認する（つづき）

（1）出力制御スケジュールを確認する

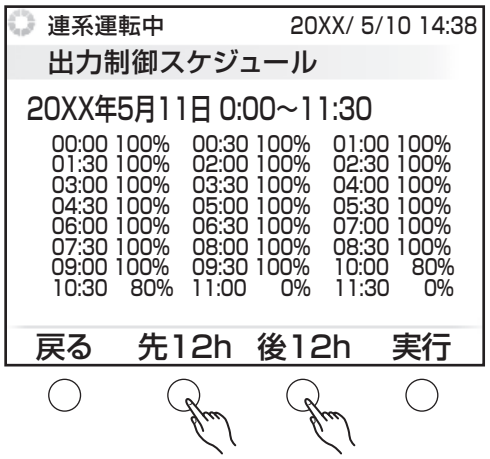
1 ← → で日付を選んで 決定 を押し、出力制御スケジュールを確認する

30 分ごとの出力制御スケジュールを表示します。

※当日から、最大 13 ヶ月分まで表示できます。
※出力制御が実施される日は赤字で表示されます。



• 戻る ：月単位のスケジュール画面に戻ります。



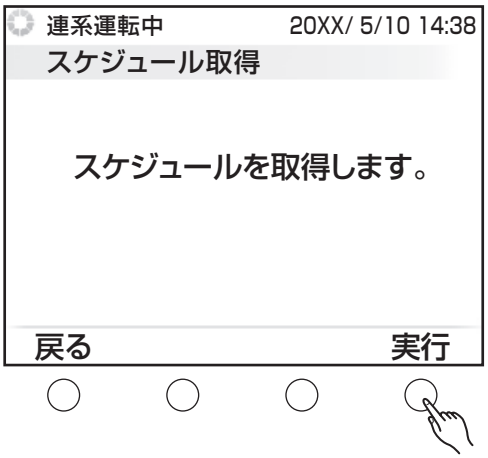
メモ

● インターネットを利用して出力制御をおこなう場合は、スケジュール情報配信システムと通信したときに、自動的にリモコンの日時が修正されます。
● 手動で時刻を変更する場合、時刻を 1 日につき 10 分以上変更したり、日付をまたいで変更することはできません。

(2) 出力制御スケジュールを取得する

1 **[実行] をタップする**

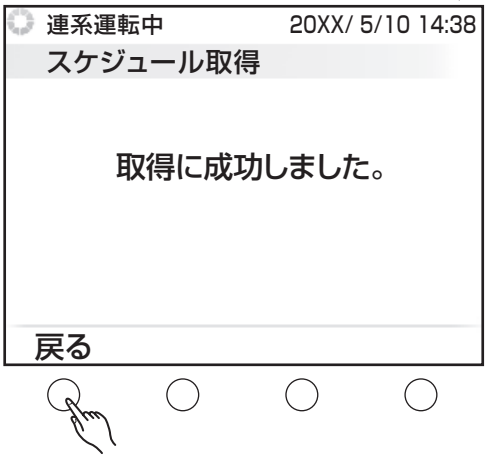
出力制御スケジュールを取得します。



2 **取得結果が表示されるので確認する**

「取得に失敗しました。」と表示される場合は、スケジュールサーバー通信テストを行ってください。

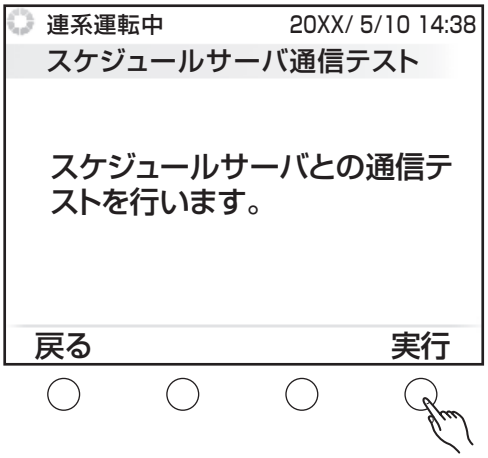
- 戻る（○）：前画面に戻ります。



(3) スケジュールサーバーと通信テストをする

1 **[実行] をタップする**

スケジュールサーバーとの通信テストを開始します。



2 **通信テスト結果が表示されるので確認する**

「NG」が表示される場合は、項目に合わせて下記の指示に従ってください。

「モニタ本体通信準備」

→ モニタのネットワーク設定が正しく行われているかご確認ください(☞取扱説明書 JH-RWL2：49～50 ページ)。

「モニタ～ルータ間通信」

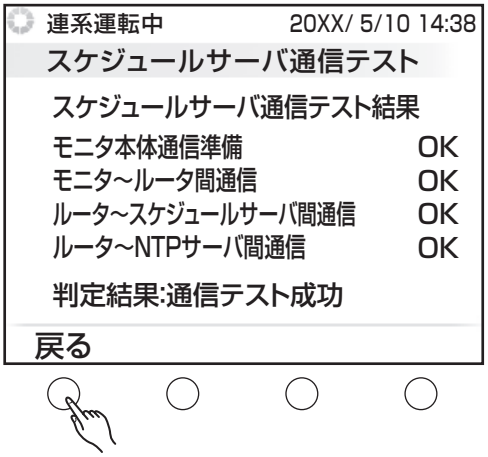
→ モニタとルーター間の接続および設定が正しく行われているかご確認ください。

「ルータ～スケジュールサーバ間通信」

→ スケジュール情報配信システムのスケジュールサーバーとの通信に失敗しました。修理相談窓口(☞本書 11 ページ)にご連絡ください。

「ルータ～ NTP サーバ間通信」

→ スケジュール情報配信システムの NTP サーバーとの通信に失敗しました。修理相談窓口(☞本書 11 ページ)にご連絡ください。



- 戻る（○）：前画面に戻ります。

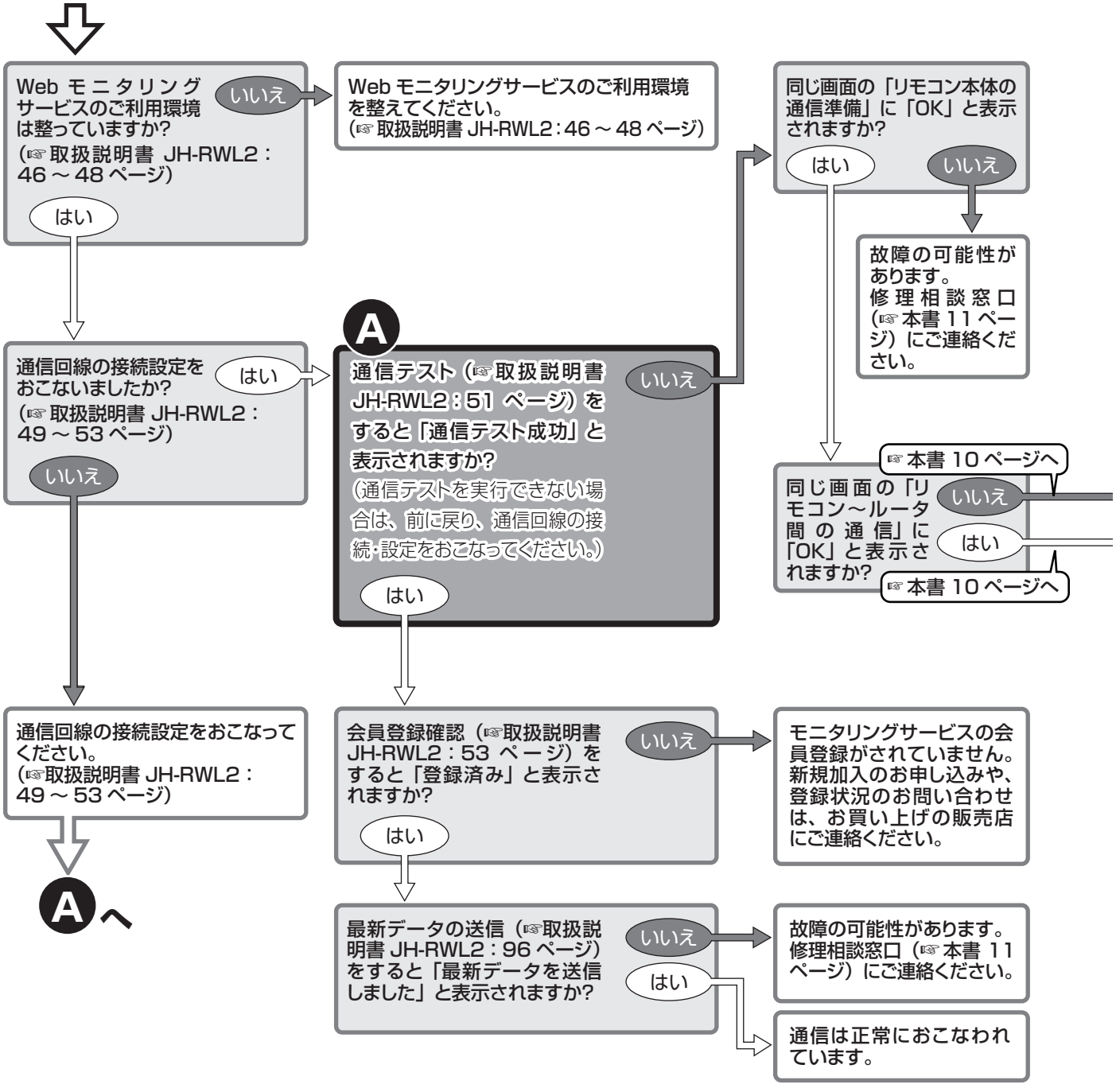
◇通信回線に接続できないときは

リモコンを通信回線に接続できないときは、以下のチェック項目をご確認ください。

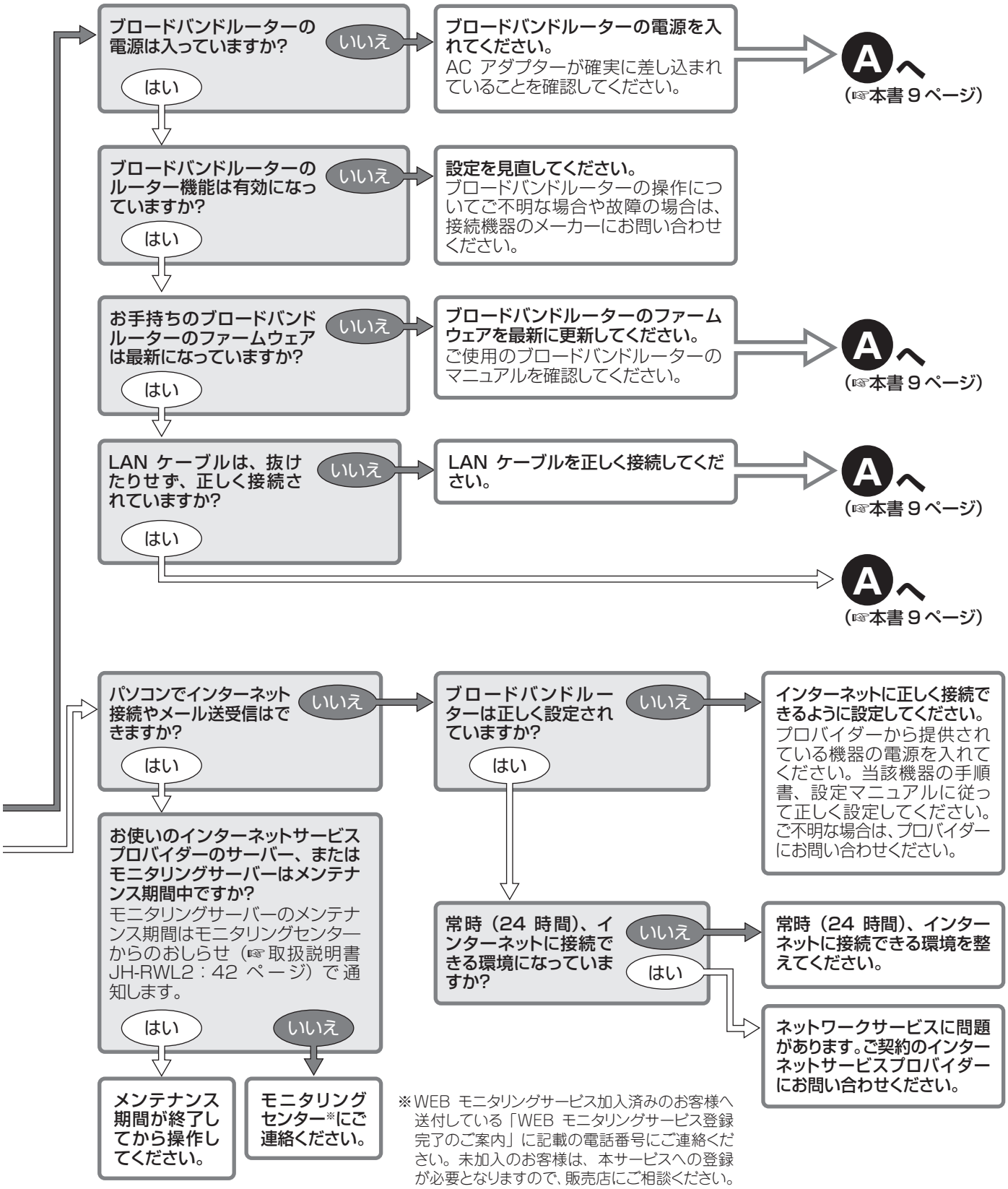
- ☐ 通信回線の接続設定をおこなっている（☞取扱説明書 JH-RWL2：49 ～ 53 ページ）
- ☐ 接続機器（以下ブロードバンドルーターと記載します）の電源が入っている
- ☐ ブロードバンドルーターのファームウェアのバージョンは最新になっている
  ※ブロードバンドルーターの取扱説明書を参照してください。
- ☐ リモコンとブロードバンドルーターを接続している LAN ケーブルを、カチッと音がするまでしっかりと差し込んでいる
  ※ブロードバンドルーターに接続するLANケーブルは"LAN"の差込口に差し込んでください。

回線がつながらない場合、回線業者が設置した機器もしくはブロードバンドルーターの再起動をお試しください。

通信回線に接続できないときは、以下の内容をご確認ください。



◇通信回線に接続できないときは（つづき）



メモ

● お客様が普段利用されているメールアドレスを、Web モニタリングサービスに登録しておくと、通信エラー等の発生をお知らせするメールが届きます。登録は、Web モニタリングサービスのマイページ「登録内容の紹介／変更」より設定してください。

◇お客様ご相談窓口のご案内

修理・使いかた・お手入れ・お買い物などのご相談・ご依頼、および万一、製品による事故が発生した場合は、お買いあげの販売店、または下記窓口にお問い合わせください。
ファクシミリ送信される場合は、製品の形名やお問い合わせ内容のご記入をお願いいたします。

※弊社では、確実なお客様対応のため、フリーダイヤル・ナビダイヤルサービスをご利用のお客様に「発信者番号通知」をお願いしています。 発信者番号を非通知にされている場合は、番号の最初に「186」をつけておかけください。

いつでも便利なWebサービス【シャープオンラインサポート】

ご質問やお困りごとは、気軽にアクセス、しっかりアシスト!

シャープ　お問い合わせ　検索

http://www.sharp.co.jp/support/

スマートフォンや
携帯電話はこちらから

■ QRコードについて
スマートフォンやタブレット端末のバーコードリーダーで読み取ってください。
（読み取れない場合は近傍に表記のアドレスを直接入力してください。）
誘導されるサイトおよび動画の視聴は無料ですが、通信料金はお客様のご負担になります。
QRコードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です。

使用方法のご相談など【お客様相談室】 おかけ間違いのないようにご注意ください。

受付時間（年末年始を除く）　●月曜～土曜：**9:00～18:00**　●日曜・祝日：**9:00～17:00**

固定電話、PHSからは、フリーダイヤル
0120 - 48 - 4649

携帯電話からは、ナビダイヤル
0570 - 550 - 190

■フリーダイヤル・ナビダイヤルがご利用いただけない場合は…

電 話	FAX
06 - 6792 - 5982	**06 - 6792 - 5993**
〒581-8585　大阪府八尾市北亀井町3丁目1番72号	

持込修理、部品購入のご相談など【修理相談センター】 おかけ間違いのないようにご注意ください。

受付時間（年末年始を除く）　●月曜～土曜：**9:00～20:00**　●日曜・祝日：**9:00～17:00**

固定電話、PHSからは、フリーダイヤル
0120 - 02 - 4649

携帯電話からは、ナビダイヤル
0570 - 550 - 447

■フリーダイヤル・ナビダイヤルがご利用いただけない場合は…

電 話	FAX
06 - 6792 - 5982	**06 - 6792 - 3221**
〒581-8585　大阪府八尾市北亀井町3丁目1番72号	

■ Webサイトでは、修理のお申し込みを24時間受け付けております。

http://www.sharp.co.jp/support/index.html

製品登録のお願い

オンラインでの各種サポートサービスをご利用いただくために、シャープの会員サービス＜COCORO MEMBERS＞でご愛用製品の登録をお願いいたします。（登録無料）

https://iclub.sharp.co.jp/m/　スマートフォンはこちらから

所在地・電話番号・受付時間については、変更になることがあります。（2017年3月現在）

◇エラーコード一覧

エラーが発生した場合、リモコンにエラーメッセージが表示されます。
エラーメッセージの最後に表示されるアルファベットと 2 桁の数字はエラーコードです。
エラーメッセージは、JH-RWL2 の取扱説明書 82 ページを参照してください。

修理相談窓口にご連絡いただくときは、バージョンアップされた後の①型名「JH-RWL2Y」、②表示されているエラーコードの２点をご連絡ください。

JH-RWL2 から JH-RWL2Y へバージョンアップして追加となったエラーコード

エラーコード	意味	対処
R-16	パワーコンディショナとの通信に失敗しました。	エラーコードを控えて修理相談窓口（☞本書 11 ページ）にご連絡ください。
R-20	出力制御スケジュールの有効期限が切れています。	ネットワーク設定を確認して設定をやりなおしてください。（☞取扱説明書 JH-RWL2：49 ～ 50 ページ） それでも表示が消えない場合は、インターネット回線障害の可能性があります。しばらく待っても表示が消えない場合は、エラーコードを控えて修理相談窓口（☞本書 11 ページ）にご連絡ください。
R-21	出力制御スケジュールの取得に失敗しました。	ネットワーク設定を確認して設定をやりなおしてください。（☞取扱説明書 JH-RWL2：49 ～ 50 ページ） それでも表示が消えない場合は、出力制御配信スケジュールサーバー障害の可能性があります。しばらく待っても表示が消えない場合は、エラーコードを控えて修理相談窓口（☞本書 11 ページ）にご連絡ください。
R-23	スケジュール情報配信システムとの通信が失敗している可能性があります。	通信設定を確認、再設定してください。（☞取扱説明書 JH-RWL2：49 ～ 50 ページ） それでも表示が消えない場合は、エラーコードを控えて修理相談窓口（☞本書 11 ページ）にご連絡ください。
R-24	スケジュール情報配信システムとの通信が失敗している可能性があります。	エラーコードを控えて修理相談窓口（☞本書 11 ページ）にご連絡ください。